

2022 年 1 月 7 日

逗 子 市

火 災 件 数      3      件      減      少

救 急 件 数      207      件      増      加

### ●火災件数

令和 3 年中の火災件数は昨年比 3 件減の 8 件でした。また、人口 1 万当たりの出火件数は 1.3 件（昨年 1.8 件）となりました。

火災種別でみると建物火災 5 件（昨年比 2 件減）、車両火災 1 件（昨年比 1 件増）、その他の火災 2 件（昨年比 2 件減）で、船舶火災及び林野火災はありませんでした。

### ●火災による死傷者なし

火災による死者及び負傷者はありませんでした。火災により、3 世帯 4 名が被災しました。

### ●火災予防の取り組み

消防本部では、火災件数減少に向け、火災のない安全なまちづくりのために、防火対策として、子どもの声による広報宣伝活動を行うとともに、地域の自治会等と協力し住宅用火災警報器の未設置世帯に対する設置の働きかけの強化や、住宅用火災警報器の普及啓発広報チラシを作成し、住宅用火災警報器の適切な維持管理について周知徹底を図っていきます。

### ●救急出場件数再び増加

救急車が出場した件数は、3,228 件で前年より 207 件増加しました。

これを 1 か月あたりにすると約 269 件、1 日あたりにすると約 9 件となります。

搬送人員は、3,021 人で前年より 232 人増加し、市民の約 19 人に 1 人が救急隊によって搬送されたことになります。

搬送人員を傷病程度別でみると軽症者 1,045 人（34.6%）、中等症者 1,754 人（58.1%）と軽症者及び中等症者が高い比率となっています。

消防本部では、本当に救急車を必要とする救急患者の利用を妨げないように、緊急性のない場合などは救急車を利用しないよう、今後も市民一人ひとりに協力と理解を周知してまいります。

### 【付属資料】

資料 1：令和 3 年中の火災状況について

資料 2：令和 3 年中の救急取扱状況について

本件に関するお問合せ先

消防本部消防予防課      鈴木・綿谷

電話：046-871-4326